

【研究部会】最新バイオインターフェース研究会：三重～科学研究のアプローチ：1) 発見・解明と2) 創造・創生のインターフェース～ | 1

• **日時**：2017年3月31日 14:00～22:00

• **場所**：三重大学生物資源学部7階705会議室

• **プログラム**：

【第一部 発表会】（公開：自由参加）14:00～16:00

「本当に脂質ラフトは、存在するのか？」

…高木昌宏（北陸先端科学技術大学マテリアルサイエンス研究科）

「固相基質を対象とするバイオコンジュゲートの設計指針」

…神谷典穂（九州大学未来化学創造センター）

「細胞内の電子とプロトンのフラックスを制御する」

…中西周次（大阪大学太陽エネルギー化学研究センター）

「マグネットソームディスプレイ法による磁気微粒子インターフェースの分子デザイン」

…吉野知子（東京農工大学大学院工学研究科）

「細胞のメカニカルインターフェース」

…中村 史（産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門）

「細胞表層分子評価のためのナノ触診デバイス開発」

…竹中武蔵（神戸大学大学院工学研究院）

「抗体工学によるバイオインターフェース：人工 VS. 天然」

…田丸 浩（三重大学院生物資源学研究科）

「バクテリオナノファイバーの発見・解析と被毛微生物の創生」

…堀 克敏（名古屋大学大学院工学研究科）

【第二部 パネルディスカッション】（非公開：事前登録者のみ）17:00～22:00

「科学研究のアプローチ：1) 発見・解明と2) 創造・創生のインターフェース」

進行役：田丸 浩

• **申込先**：

田丸 浩（三重大学院生物資源学研究科）

E-mail:

⇒[バイオインターフェース研究会のページ](#)